



インバウンドで地方創生 ～北高生が地方と世界をつなぐプロジェクト～ 徳島県立徳島北高等学校

1. 私たちが考える徳島県の課題

- ・ 少子高齢化や人口減少に伴う経済力衰退
- ・ 観光分野における誘客力の低さ
年間外国人来県者数 (2024年)
香川県：約 44 万人 徳島県：約 13 万人

2. 事業目的

- ・ 経済活性化による地方創生
- ・ 都市部におけるオーバーツーリズムの解消
- ・ 異文化交流の促進による世界平和への貢献

3. 事業内容

▶ 概要

- ① 県内観光地の英語版 PR 動画を作成及び発信
- ② 県内で国際交流イベントの企画及び運営
→ **Local** な視点
- ③ 海外や大阪・関西万博での誘客活動
→ **Global** な視点

▶ 内容詳細

- ① 県内観光地の英語版 PR 動画を作成及び発信
5つの地域 (県東部、県西部、県南部、県北部、山間部)、6つのジャンル (自然、文化、体験、食、宿泊、行事) に分けて徳島県の観光地取材し、英語版の PR 動画を作成した。完成した動画は、主に Instagram で発信している (QR コード参照)。



② 国際交流イベントの企画及び運営

地域のイベントやお祭りで、国際交流ブースを設置した。英語版チラシの作成や言語 (通訳) ボランティアを実施したことで、インドやバングラデシュ、イギリスやニュージーランドなど、様々な国出身の外国人と交流を深めることができた。



③ 海外旅行者の誘客活動

①で述べた5つの地域別に、高校生が考えた観光ツアーや観光マップを作成し、実際に台湾やオーストラリア、大阪・関西万博に訪れて、誘客活動を行った。観光マップは日本語・英語・中国語 (繁体字) の3言語に対応している (以下参照)。



また現在、県内の旅行業者 (エアトラベル徳島様) と連携し、高校生が考えた旅行プランの商品化を進めている。メインのターゲットは教育旅行誘致であり、ツアーには私たち高校生との国際交流を組み込むことで、他の商品との差別化を目指す。若い世代が国境を越えて交流し、地域の魅力と平和の大切さを発信することは、分断が進む現代社会において大きな意義を持つ。

4. 成果及び今後の展望

これまでの半年間で、Instagram アカウントの閲覧数は 60 万件を超え、PR 動画の総再生回数は 50 万回を超えるなど大きな反響を呼んでいる。また、私たちの広報活動を見て、多くの方が徳島県の観光地に足を運んでくれている。今後、地域イベントの運営と SNS マーケティング、教育旅行誘致にさらに力を入れることによって、国内外から観光客や移住者を増やし、故郷徳島を元気にしたい。また、この活動を全国の高校生へ広げることで、インバウンド観光の地方分散と地域創生に貢献できると確信している。

